



2024年8月発行

発行：日本介護福祉学会 The Japanese Association of Research on Care and Welfare

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株) 国際文献社内

## 第32回日本介護福祉学会大会 間もなく開催!!

### 大会テーマ

科学的介護を見据えた介護福祉学の到達点  
～ 全人的介護と科学的介護の調和に向けて～

大会日時 2024(令和6)年8月25日(日)  
※前日24日(土)に大会公開講座を開催  
大会会場 北星学園大学 C館・B館  
(札幌市厚別区大谷地西2-3-1)



当日参加も可能です。  
皆様のご参加お待ちしております。  
(但し・・・北海道マラソンと重複しています。) 混雑が予想されます。お気をつけてお越しください。

The 32th Annual Meeting

in HOKKAIDO  
北星学園大学



The Japanese Association of Research on Care and Welfare

### 科学的介護を見据えた介護福祉学の到達点

～ 全人的介護と科学的介護の調和に向けて～

## 第32回 日本介護福祉学会大会

※2019年度以来5年ぶりの現地開催です。皆様とお会いできることを楽しみにしています

開催日時 (予定)

2024年 8月25日 (日) 9:30～16:30

※8月24日(土)14:00～15:30に大会公開講座開催

会場 (現地開催)

北星学園大学 (大谷地駅<sup>※</sup>から徒歩5分)

(〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2-3-1)

※新千歳空港からバス(直通)40分、電車50分

主催

第32回 日本介護福祉学会大会実行委員会

大会長兼実行委員長

畑 亮輔 (北星学園大学)

実行委員

八巻貴徳、竹内美幸、山道祐子、竹田千春 (北翔大学)

池森康裕、高橋由紀 (北海道医療大学)

林美枝子、平野啓介、織田なおみ (日本医療大学)

酒井賢一 (北海道介護福祉士会)



## 大会概要

### 大会テーマ

科学的介護を見据えた介護福祉学の到達点  
～ 全人的介護と科学的介護の調和に向けて ～

### 大会日時

2024（令和6）年8月25日（日）※前日24日（土）に大会公開講座を開催

### 大会会場

北星学園大学 C館・B館（札幌市厚別区大谷地西2-3-1）

### 大会プログラム

■8月24日（土）

13：00 - 14：00	受け付け 【C館1階入り口ホール】
14：00 - 15：30	大会公開講座 【C館50周年記念ホール】 介護人材の確保と育成～量的確保と質保証のバランス～ コーディネーター ・池森康裕（北海道医療大学 講師・大会実行委員・本学会評議員） シンポジスト ・及川忠弘氏（北海道福祉人材センター 所長） 「福祉人材確保の現状と課題」 ・坪坂晶悟氏（北海道介護福祉士会 副会長） 「専門教育による質保証」 ・佐久間竜太氏（特別養護老人ホーム南幌みどり苑 施設長） 「現場における人材確保と質保証」 ・織田なおみ氏（日本医療大学 助教・大会実行委員） 「養成校における学生確保と教育」
16：00 - 17：30	学会評議員会 ※ハイブリッド開催 【B館B405教室】
18：00 - 20：00	学会懇親会 【大学会館3F】 ※申し訳ありませんが、本大会における懇親会は、コロナ禍明け初の参集大会であること、会場準備のキャパシティを踏まえて、理事・評議員・公開講座登壇者のみの参加となっております。

## 大会プログラム

■8月25日（日）

9:00 - 9:30	受け付け	【C館1階入り口ホール】
9:30 - 9:40	開会式	【C館50周年記念ホール】
9:40 - 10:00	大会長基調講演 介護福祉学の構築への挑戦 ～科学的介護の確立に向けて～ ・畑 亮輔（北星学園大学 准教授 介護福祉学会大会 大会長）	【C館50周年記念ホール】 第23回日本介護福祉学会大会
10:00 - 11:30	学会企画シンポジウム 日本介護福祉学会設立30周年記念企画：介護福祉学の到達点と将来像 進行 ・加瀬裕子（早稲田大学名誉教授：日本介護福祉学会 会長） シンポジスト ・加瀬 裕子（早稲田大学名誉教授：日本介護福祉学会 会長） ・上之園 佳子（元・日本大学文理学部教授：日本介護福祉学会 副会長） ・木村 あい（神戸女子大学健康福祉学部教授：学会 事務局長） ・武田 卓也（大阪人間科学大学人間科学部教授：学会理事） ・白井 孝子（東京福祉専門学校副学校長：学会理事） ・柗崎 京子（元・帝京科学大学医療科学部教授：学会理事） ・鈴木 俊文（静岡県立大学短期大学部社会福祉学科教授：学会事務局次長）	【C館50周年記念ホール】
11:30 - 12:30	学会総会	【C館50周年記念ホール】
12:40 - 13:40	自由研究発表①	【B401～B609】
13:50 - 14:50	自由研究発表②	【B401～B609】
15:00 - 16:15	大会企画シンポジウム 科学的介護が照らす全人的介護への道～科学的介護の具体的な取り組みから～ コーディネーター ・林美枝子（日本医療大学 教授・大会実行委員） シンポジスト ・大島 寿美子 氏（北星学園大学 教授・ユマニチュード学会理事） 「ユマニチュードによる科学的介護」 ・宗形 初枝 氏（郡山市医療介護病院 副院長（保健師、助産師、看護師）） 「優しさを伝える技術『ユマニチュード®』郡山市医療介護病院の取り組み」 ・秋本 真希 氏（特別養護老人ホームひかりの） 「ダイバージョナルセラピーを用いた科学的介護の実践」 ・坂本 毅啓 氏（北九州市立大学地域創生学群 准教授、本学会理事） 「介護における自然科学（サイエンス）」	【C館50周年記念ホール】
16:15 - 16:30	閉会式	【50周年記念ホール】

## 大会参加者へのご案内

### ●総合受付：C館1階ホール（50周年記念ホール前）

#### ■事前申込みをされた方

- ・総合受付にて、氏名をお伝えいただき手続きをお願いします。
- ・受付を完了しましたら、要旨集を含む各種書類をお渡しします。
- ・大会参加中はネームホルダー（記名済み）を着用ください。

#### ■当日申込みをされる方

- ・総合受付にて、当日申し込みの手続きをお願いします。
- ・参加費をお支払いいただき、受付が完了します。
- ・受付完了後、要旨集を含む各種書類をお渡しします。
- ・大会参加中はネームホルダーを着用ください（ご自身で記名していただきます）。

#### ■参加費

	4月1日（月） ～ 5月31日（金）	6月1日（土） ～ 7月31日（水）	当日
学会員	6,000円	7,000円	10,000円
非学会員	9,000円	10,000円	12,000円
学生	2,000円	2,000円	3,000円

#### ■クロークについて

- ・総合受付の横にクロークを設けてあります（スタッフがいます）。
- ・貴重品以外の、手荷物をお預かりしますので、ご利用ください。
- ・クロークは8月25日（日）の9:00～17:00までです。
- ・荷物のお取り忘れ等に十分ご注意ください。

#### ■昼食について

- ・会場内での昼食の提供は一切ありません（学生食堂・生協売店は非営業）。
- ・大谷地駅周辺や大学周辺の飲食店・コンビニエンスストアなどをご利用ください。

#### ■書物販売・30周年記念VTRの放映について

- ・C館2階ラウンジにて書物販売（中央法規出版）を実施しています。ぜひお立ち寄りください。
- ・C館2階ラウンジでは、学会30周年記念のインタビューのVTRを放映しています。いつでも自由に休憩できるスペースとなっておりますので、ぜひお立ち寄りください。



## ■その他

- ・要旨集の別途販売は予定していません。(大会参加者には1人一部配布します)
- ・休憩スペースはC館1階、2階のベンチ・ソファをご利用ください。
- ・トイレはC館1階、A館1階、B館4階～6階の会場となっているフロアにあるものをご利用ください。
- ・会場内は全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。
- ・大会中のお問い合わせは受付で承ります。その他、不明な点がございましたら、ネームホルダーをつけた大会運営スタッフにお声かけください。

### 参加者の皆様へのお願い

本会の開催にあたっては、北海道庁作成のエコチェックシートを活用して環境の配慮に取り組んでいます。参加者の皆様にも本会が、環境に配慮したイベントとして実施できますよう、以下の項目内容に関するご協力をお願いいたします。

- ・会場でのごみの廃棄については、リサイクル可能なものは、品目ごとにボックスが設置され、あるいは札幌市のごみ収集のルールに応じた分別ごみ箱が設置されています。ゴミを廃棄する際は、ご留意ください。
- ・可能な限りでかまいませんので、ごみの持ち帰りをお願いいたします。
- ・会場は、公共交通機関の利用が便利な場所にあります。できるだけ公共交通機関での来場をお願いいたします。
- ・冷房の温度設定は、環境資源の保護を考慮し、原則として冷房 28℃ に設定させていただきます。
- ・会場内には何カ所かに自動販売機等が設置されてはいますが、出来る限りマイボトルの活用をお願いいたします

大会長 兼 実行委員長

畑 亮輔(北星学園大学)

実行委員

八巻貴穂(北翔大学)、竹内美幸(北翔大学)、山道祐子(北翔大学)、竹田千春(北翔大学)、池森康裕(北海道医療大学)、高橋由紀(北海道医療大学)、林美枝子(北海道医療大学)、平野啓介(北海道医療大学)、織田なおみ(日本医療大学)、酒井賢一(北海道介護福祉士会)

主催 第32回 日本介護福祉学会大会 実行委員会

共催 2024年度 日本介護福祉学会 北海道地区公開講座

後援(依頼中のもの・予定のものを含む)厚生労働省、北海道、札幌市、北海道社会福祉協議会、北海道福祉人材センター、北海道老人福祉施設協会、札幌市社会福祉協議会、北海道介護福祉士会、北海道社会福祉士会、北海道精神保健福祉士協会、北海道介護福祉士養成施設連絡協議会、介護福祉士養成大学連絡協議会、中央法規出版株式会社

## 2024年度 海外の国際学会のご案内



海外の国際学会(2024年度10月～3月開催)のご案内です。

対面型も戻りつつあり、ハイブリッド型等オンライン開催もとりいれた学会が多くなっております。情報が変更される場合もあります。学会にご関心のある方はご自身で直接学会ホームページをリアルタイムで情報を確認するようにしてください。

また、読者の皆さんで介護や福祉分野の関係者の学びになるぜひおすすめの海外の学会情報がございましたら、日本介護福祉学会事務局(担当:古川) [jarcw-post@as.bunken.co.jp](mailto:jarcw-post@as.bunken.co.jp)まで情報提供をお願いします!

国際交流委員会(理事 古川和稔・綾部貴子)

### ①14th annual ICFSR Conference International conference on frailty and sarcopenia research(ICFSR)2024

会期:3月20～22日 開催国:アルバカーキ(アメリカ)

公式HP:<https://www.frailty-sarcopenia.com> 学会の簡単なご紹介:“虚弱高齢者”や“介護予防”等をキーワードにしています。また、“健康寿命”を考える上でも学びのある学会です。

### ②ICIC24 24th International Conference on Integrated Care

会期:4月22～24日 開催国:北アイルランド ベルファースト(アイルランド)

公式HP:

<https://integratedcarefoundation.org/events/icic24-24th-international-conference-on-integrated-care-belfast> 学会の簡単なご紹介:“統合ケア”に特化した、伝統のある国際学会です。ケアを受ける当事者やその家族については参加費を無料にするなど、“専門家だけの学会”にならないようにしていることも特長の一つです。当事者を中心においた支援の視点について学ぶことができます。

### ③ 53rd Annual Conference of the British Society of Gerontology (BCG Annual Conference2024)

会期:7月3～5日 開催国:ニューカッスル大学(イギリス)

公式HP:<https://www.britishgerontology.org>

学会の簡単なご紹介:英国老年学会です。今年の大会テーマは「高齢化による包括的な参加:すべての人のための社会の創造」です。

### ④ Aging & Social Change: Fourteenth Interdisciplinary Conference

会期:9月19～20日 開催国:University of Galway(アイルランド)

公式HP:<https://agingandsocialchange.com/2024-conference>

学会の簡単なご紹介:高齢社会が抱える課題に対して、ケアワークやソーシャルワークだけでなく、様々な視点で課題解決を検討する学会です



## 第10期広報委員会のひとりごと

2021年9月より、第10期広報委員会がスタートし早3年間に渡り現在の4名で活動をさせていただきました。この間学会通信74号から当83号まで発行させていただくことができました。これもひとえに会員の皆様、会長・副会長はじめ学会理事・監事の皆様、ご関係者様のおかげと感謝しております。特に日本介護福祉学会事務局の古川様には学会通信の送信など多大なご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。

この間は時代の流れと共に、学会通信も紙媒体からweb媒体となり、郵送から登録メールアドレスへの配信や、学会ホームページでの掲載となり、日本介護福祉学会の会員のみならず幅広い層への配信を心がけて参りました。

日本介護福祉学会においても、学会ホームページのリニューアルや、研究活動支援委員会や国際交流委員会の活動の活発化に合わせ、学会通信でその様子をお届けできたことは広報委員にとって幸せでした。

とりわけ印象に残っている内容といたしましては、66号からの「私と介護」、46号からの「介護の未来」の2企画を合体させ、合体企画として、77号からリニューアルした「私と介護」の連載企画を開始したことだと感じております。理事の先生方にはご多用な中にも関わらず、原稿依頼をさせていただきましたことお詫びいたします。しかし、毎回の「私と介護」をいち早く拝見できたことは広報委員の最大の特権であったと思います。これまで学会大会等でしかお会いする機会がない理事の方々の、介護福祉に関する想いや、ご自身の経験談、おすすめの図書などを知ることができたことは感動と自身の知見を広げる財産となったと改めて感じているところでございます。

学会通信では、毎年開催される日本介護福祉学会大会の様子をご案内して参りました。コロナ禍でオンライン開催が続きましたが、2024年は久しぶりの対面開催の実施となりました。夏の北海道に集結できることをワクワクしております。

また、大会企画の中に、魅力的な講座や基調講演の内容も充実しておりますが更に、日本介護福祉学会「学会設立30周年記念対談」映像紹介ブースや、日本介護福祉学会設立 30 周年記念企画 介護福祉学の到達点と将来像進行の学会企画シンポジウムも楽しみでなりません。

60を超える自由研究発表も予定されているとのこと、皆様とお会いし、リアルな意見交換ができることで介護福祉学の学問の発展を感じていきたいと期待しています。

2024年9月からは、第11期広報委員会へ引継ぎをさせていただきます。更にバージョンアップした学会通信や広報活動が発展されていくことと思います。

今後も会員の皆様からの情報を募集して参りたいと思います。今後ご協力の程よろしくお願いたします。

末尾ではございますが、日本介護福祉学会の更なるご発展と皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

### 第10期広報委員会

理事 野田 由佳里  
理事 堀 崇樹  
評議員 午頭 潤子  
評議員 金山峰之

